



2月号(平成31年 2月20日発行)
 庄原市高野町新市 1283
 ☎ (0824)- 86 - 2214
 FAX(0824)- 86 - 2357
 e-mail: kamitaka.zichi@gmail.com

第22回広島県雪合戦大会 開催される

2月2日と3日の2日間、高野スポーツ広場を会場に、第22回広島県雪合戦大会が開催されました。例年になく雪不足で、両日もコートに人工芝が敷かれました。

初日の土曜日は晴天で温かく準備や移動にも支障なかったものの、二日目の日曜日は試合が始まる頃から雨降り。時に強い雨にみまわれ、選手達は難儀しました。

雪不足と降雨が重なった回は初めてだろうとのこと。その影響でいくつかのイベントが中止になりました。



初日の開会式



3日の入場行進



リーグ表彰

レディース表彰

ビクトリースローで決着!





どんど



南地区



成人の日を含む3連休、上高地区では「どんど」が行われました。13日に南地区、翌14日には湯川、新市、和南原の各地区で開催されました。

両日とも快晴でほとんど無風。家々から持ち寄られた正月飾りなどが勢いよく燃え、煙と灰が天高く立ち上りました。

湯川地区



和南原地区

各地区の主催者により温かいごちそうが用意され、集まった皆さんをもてなします。笹酒に微笑む人や、「このシシ肉すごく美味しい!」と喜ぶ声が多くありました。

集いの帰りには、とんどの残り火で焼いた餅を持帰り、無病息災を願った一日でした。各地域の主催者の皆さんお疲れさまでした。

平成では最後のとんどでした。今年は災害のない年でありますよう。

新市地区



チャレンジクッキング 12月22日(土)「スフレのパンケーキをつくろう」

馬舩恵里さんと渡邊純子さんに講師をお願いし、午前と午後の2部構成で開催。午前9名、午後10名の小学生が参加しました。

各自1個卵を割って、卵黄と卵白に分ける工程は、講師の予想に反しみんな上手。メレンゲ作りは交代でしていましたが、ここでは少し差がでていました。

トッピングとしての果物(型抜きしたリンゴ、バナナ、イチゴ)を飾る際には個性がでて面白く、「女子はストーリーを考えてしていたみたい。」との馬舩講師の感想でした。

出来上がったパンケーキは、皆で美味しく実食しました。



たかの体験「男子のそば打ち教室」12月9日(日)



3回構成の教室の最終回 1・2回目で体験済の方もあり、今回は難度を上げて、そば粉9割のそば打ちに挑戦しました。つなぎは1割の小麦粉のみです。

講師は宇山勝守さん。手順はこれまでと同じものの、そば粉9割は予想以上にまとまりにくく、延ばす時も力加減がかなり難しいとのこと。

「もっと上手になるだろうし、またやりたい。」との感想でした。

教室で習ったことを活用し、年越しそばを自分で打った方も複数でした。



たかの体験「みそ造り教室」(2回目) 12月16日(日)

11月に開催の1回目が早々に定員に達し、追加開催の要望もあって、2回目を開催することにしました。

定員が少ない理由は、大豆を水煮する量に限りがあり、8樽分しか造れないからです。

今回は5月の「田植え」にも参加の、いわば「たかの体験」のファンが主です。講師は宇山勝守さん。高野町産(松木孝操さん)の大豆と高野町産(ゆずり葉加工グループ)の米麴を使って4kgの味噌を仕込み、持ち帰ってもらいました。

楽しく造ってもらった味噌は、今年の夏を過ぎたら食べられます。



2月下旬以降の行事予定 お申込み、お問い合わせは ☎86-2214 へどうぞ

講座(行事)名	日 時	内 容
俵造り実演、縄ない体験	3月3日(日) 10時～14時	会 場：道の駅たかの
子ども塾（小学生）毎週2回(月・水)	月曜 =16:30～18:00 水曜 =16:30～18:00	講 師：児玉光子さん 受講料：5,000円/(月額)
子ども塾（中学生）＜英語＞ 1、2、3年生	毎週月曜日 17:30～19:00	講 師：日雨孫厚子さん 受講料：2,500円/(月額)
子ども塾（中学生）＜英語＞ 1、2年生	毎週土曜日 13:00～14:30	講 師：広沢麻子さん 受講料：2,500円/(月額)
子ども塾（中学生）＜数学＞ 1、2年生 3年生	毎週水曜日 17:30～18:30 18:40～19:40	講 師：児玉朝光さん 受講料：1,500円/(月額)

お知らせ 「俵造り」の実演を行います

3月3日(日)10時から、「道の駅たかの」で、懐かしい米俵造りの工程を再現します。現在の30kg詰め紙袋になる前は60kg詰め麻袋。それ以前は60kg詰め俵であり、稲わらを編んだ米俵を作って出荷(供出と言っていました)していました。

当日はどなたでも作業体験できますので、多数ご来場ください。昨年は、「縄ない」や「さんどーら編み」を「子供の時にやっとなった!」と懐かしんでもらいました。今年も材料を準備します。予約不要、参加無料です。



お知らせ 「高野地域の支えあいづくりのつどい」の開催について

平成31年3月17日(日)午前9時30分から、「～身を守り、地域を守る～」をテーマに高野保健福祉センターで開催されます。上高自治振興区と下高自治振興区も共催します。

予定される主な内容は、(1)中学生2名の作文発表 (2)シルバーリハビリ体操 (3)「なんずかんずつながる会」の活動報告 (4)消防団からの「災害時の地元消防団の活動と課題」の報告です。

地域でのボランティア活動の紹介 「一路の会」

一路(いちろ)の会は平成18年に発足し、小学校での本の読み聞かせに年10回出向く他、乳幼児健診の際も出向き、子どもたちの緊張をほぐす支援などを行っています。会員は8名、月2回集まり本選びと練習を行っています。取材時も図書館高野分館で香川篤子代表ほか5名の会員が各学年にあう本や感想について熱心に相談中でした。

「本にはいろいろな世界が広がる。本は楽しいと思ってもらいたい。だからあえて大げさでなく淡々と読むことに心がけている。」とのこと。

